

2016年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士前期(修士)課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
論文指導演習 I	1年次春学期 (1セメスター)	2	山崎喜代宏
授業概要			
本演習では、学生が進める研究に関連する文献を調査し発表する。また、自らの研究の進捗状況について発表し、議論を深めていく。加えて修士論文の執筆に必要なスキルについても指導する。			
授業目標(到達目標)			
本演習では、経営戦略論に関連する最新の研究成果について検討し、そこから得られる知見と、自らの能動的な研究活動を通じて修士論文作成に向けた研究活動を行う。			
授業方法			
研究テーマの選定、研究の進捗状況などについて順次、報告しディスカッションの機会を設けるとともに、論文の執筆について指導を行う。			
成績評価方法・基準			
発表及び報告内容			
教科書・教材・参考文献 等			
なし			
質問への対応(オフィスアワー等)			
講義、オフィスアワー、電子メールにて対応			
授業計画			
	項目	内容	
1	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
2	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
3	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
4	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
5	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
6	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
7	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
8	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
9	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
10	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
11	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
12	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
13	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
14	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
15	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)			
積極性と自主性が求められます。自らの頭と手を動かしてください。自らの研究を勧めるために事前の学習・研究と、研究指導に基づいて、各自で研究をさらに勧めていく事後学習・研究が必要になります。			

2016年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士前期(修士)課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
論文指導演習Ⅱ	1年次秋学期 (2 セメスター)	2	山崎喜代宏
授業概要			
本演習では、学生が進める研究に関連する文献を調査し発表する。また、自らの研究の進捗状況について発表し、議論を深めていく。加えて修士論文の執筆に必要なスキルについても指導する。			
授業目標(到達目標)			
本演習では、経営戦略論に関連する最新の研究成果について検討し、そこから得られる知見と、自らの能動的な研究活動を通じて修士論文作成に向けた研究活動を行う。			
授業方法			
研究テーマの選定、研究の進捗状況などについて順次、報告しディスカッションの機会を設けるとともに、論文の執筆について指導を行う。			
成績評価方法・基準			
発表及び報告内容			
教科書・教材・参考文献 等			
なし			
質問への対応(オフィスアワー等)			
講義、オフィスアワー、電子メールにて対応			
授業計画			
	項目	内容	
1	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
2	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
3	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
4	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
5	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
6	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
7	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
8	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
9	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
10	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
11	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
12	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
13	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
14	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
15	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)			
積極性と自主性が求められます。自らの頭と手を動かしてください。自らの研究を勧めるために事前の学習・研究と、研究指導に基づいて、各自で研究をさらに勧めていく事後学習・研究が必要になります。			

2016年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士前期(修士)課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
論文指導演習Ⅲ	2年次春学期 (3セメスター)	2	山崎喜代宏
授業概要			
本演習では、学生が進める研究に関連する文献を調査し発表する。また、自らの研究の進捗状況について発表し、議論を深めていく。加えて修士論文の執筆に必要なスキルについても指導する。			
授業目標(到達目標)			
本演習では、経営戦略論に関連する最新の研究成果について検討し、そこから得られる知見と、自らの能動的な研究活動を通じて修士論文作成に向けた研究活動を行う。			
授業方法			
研究テーマの選定、研究の進捗状況などについて順次、報告しディスカッションの機会を設けるとともに、論文の執筆について指導を行う。			
成績評価方法・基準			
発表、報告内容、修士論文			
教科書・教材・参考文献 等			
なし			
質問への対応(オフィスアワー等)			
講義、オフィスアワー、電子メールにて対応			
授業計画			
	項目	内容	
1	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
2	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
3	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
4	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
5	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
6	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
7	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
8	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
9	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
10	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
11	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
12	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
13	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
14	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
15	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)			
積極性と自主性が求められます。自らの頭と手を動かしてください。自らの研究を勧めるために事前の学習・研究と、研究指導に基づいて、各自で研究をさらに勧めていく事後学習・研究が必要になります。			

2016年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士前期(修士)課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
論文指導演習Ⅳ	2年次秋学期 (4セメスター)	2	山崎喜代宏
授業概要			
<p>本演習では、学生が進める研究に関連する文献を調査し発表する。また、自らの研究の進捗状況について発表し、議論を深めていく。加えて修士論文の執筆に必要なスキルについても指導する。</p>			
授業目標(到達目標)			
<p>本演習では、経営戦略論に関連する最新の研究成果について検討し、そこから得られる知見と、自らの能動的な研究活動を通じて修士論文作成に向けた研究活動を行う。最終的に、行った研究をまとめ、修士論文を執筆する。</p>			
授業方法			
<p>研究テーマの選定、研究の進捗状況などについて順次、報告しディスカッションの機会を設けるとともに、論文の執筆について指導を行う。</p>			
成績評価方法・基準			
発表、報告内容、修士論文			
教科書・教材・参考文献 等			
なし			
質問への対応(オフィスアワー等)			
講義、オフィスアワー、電子メールにて対応			
授業計画			
	項目	内容	
1	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
2	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
3	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
4	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
5	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
6	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
7	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
8	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
9	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
10	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
11	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
12	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
13	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
14	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
15	研究指導	発表、ディスカッション、指導	
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)			
<p>積極性と自主性が求められます。自らの頭と手を動かしてください。自らの研究を勧めるために事前の学習・研究と、研究指導に基づいて、各自で研究をさらに勧めていく事後学習・研究が必要になります。</p>			